



844号
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5 階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



全国検数労連第58回定期全国大会開催！ 一人ひとりが学びを深め団結を固く 組合員の力で組織の未来を切り拓こう

9月9日(水)～10日(木)にかけて、シバレスリゾートで全国検数労連第58回定期全国大会が開催され、25年度の活動経過報告と総括、26年度運動方針が確立されました。

今大会には来賓として全労連寺園書記次長をはじめ、交通共闘から佐藤事務局長、全国港湾から遠藤副委員長が激励のあいさつに駆けつけてくれました。また54もの友誼団体からメッセージを頂いたことを厚く御礼申し上げます。

【25年度活動と総括】
ロシアのウクライナ侵攻や中東情勢の悪化によるホルムズ海峡の封鎖などの影響による諸物価高騰が我々の生活に影響を及ぼしているなかで、検数労連では全国団結によって3つの経済闘争(冬季・夏季一時金、春闘)すべてにおいて平均総額で過去最高の結果を勝ち取ることができたものの、各代議員からは春闘での賃上げ回答が一部世代で5桁に届いていない実態や、依然として続いている一時金でのアルファ回答(業績格差)に対する運動のあり方などが指摘や意見として出され

ましたが、25年度の活動経過と総括については全体の拍手をもって承認されました。

【26年度運動方針】

検数労働者を取り巻く港湾情勢の変化や国の経済・労働政策への対応、さらには組合員の生活と雇用を守り向上させるため、私たちはこれまでも組織の総力を結集し、運動を展開してきました。

2026年度も中央・地域・職場・組合員の接点を深く追求し、現場の要求と課題を的確に運動へ反映させながら、要求実現に向けた取り組みを着実に前進させていきます。具体的には、次の6点の運動を基本に進めていきます。

①雇用と職域の維持・発展の前進

世界での紛争や経済政策によって、日本経済や港湾産業は大きな影響を受け、検数の取り扱い賃物も減っているなか、港湾政策や物流環境の変化、AI・デジタル化の進展に対応を図りながら検数労働の必要性和社会的価値を発信し、雇用と

職域の維持・発展を図ります。

②安定した生活の維持、向上に向けての経済要求の前進

諸物価高騰により、我々の生活は厳しい状況下にあります。経済闘争を運動の中心課題とし『生活向上なくして検数労働の発展なし』の立場から、検数労働者の社会的役割と専門性に相応しい処遇の確立を目指します。

③日常活動の活性化と次世代育成の前進

職場では人員不足による業務多忙により、組合活動との両立が困難な状況に置かれています。地域・職場との結びつきを一層強化し、組合員の声を運動に反映させながら、組織の維持・発展に向けた取り組みを進めます。同時に次世代を担う組合員の育成と青年・女性組合員が日常活動に参加しやすい活動スタイルの確立を目指します。

④組合の発信力を発揮し組織化を前進

魅力ある検数労働の実現には、職場要求を前進させる組織力の強化が不

可欠です。そのため、組織拡大を日常活動の最重要課題に位置付け、発信力をいかに発揮し、中央・地域・職場が連携して情報共有を進めます。新規採用者や未加入者との対話を重視し、『組合加入で職場を良くしよう』と呼び掛けながら検数労連の組織発展と運動の前進を目指します。

⑤職場を基礎にしたたかいの前進

『仕事と収入の維持・確保』運動は、検数労連の基本方針として長年取り組んできた重要な運動です。要求の根拠は職場と組合員にあり、一人ひとりの声を積み上げる草の根的な活動がその原動力です。職場の実情を踏ま

えながら経営状況を注視し、検数事業の基盤を重視し、検数事業の基盤を支えることで、雇用の安定と労働条件の向上、企業の社会的信頼の確保につなげます。引き続き、日常活動と結び付けながら職場課題の前進を目指します。

⑥暮らしと雇用、平和を守る運動の前進

高市政権が進める国民生活を犠牲にした軍拡路線の動きが強まっています。私たちは、こうした動きに反対し、港湾の軍事利用を許さず、『暮らし・雇用・平和』を守る諸団体との共同を強め、集会や行動への積極的な参加を通じて連帯を広げ、誰もが安心して働き暮らせる社会の実現を目指します。

【26年度検数労連中央執行部体制】

中央執行委員長	石橋 覚 (再任)
中央副執行委員長	木原 國博 (新任)
中央副執行委員長	神保 大輔 (再任)
中央書記長	高木 正一 (再任)
中央書記次長	石渡 周二 (再任)
中央会計監査	川瀬 達也 (再任)
中央会計監査	中村 泰造 (再任)

以上、今年度もよろしくお願ひします。